

果樹農家のみなさまへ、時季ごとの耳より情報をお届けします



## 活性酸素 1 : その益と害



- 生物は生きるために空気中の**酸素**を体内に取り込み利用しています。
- 哺乳類ではそれら酸素の数%が体内で反応性の高い**活性酸素**に変化します。
- 活性酸素は細胞伝達物質や免疫機能として働く一方で、過剰な産生は細胞を傷害し、がん、心血管疾患ならびに生活習慣病など**様々な疾患をもたらす要因**となります。
- 実際に近縁の哺乳類では心拍数が高く、体重あたりの**酸素取り込み量の多い動物ほど平均寿命が短く、老化が早い**傾向にあります(図)。
- 次回からは、活性酸素に対し防御作用のある抗酸化物質と果樹との関わりについて紹介します。

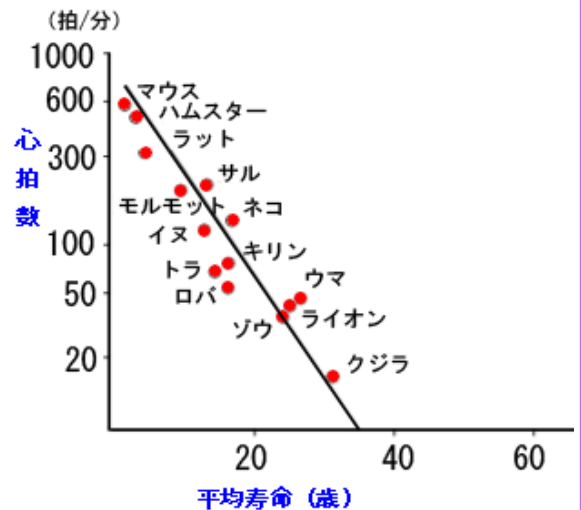


図. 哺乳類の平均寿命と心拍数との関係  
(医療が進み例外的に長寿化したヒトは除外した)

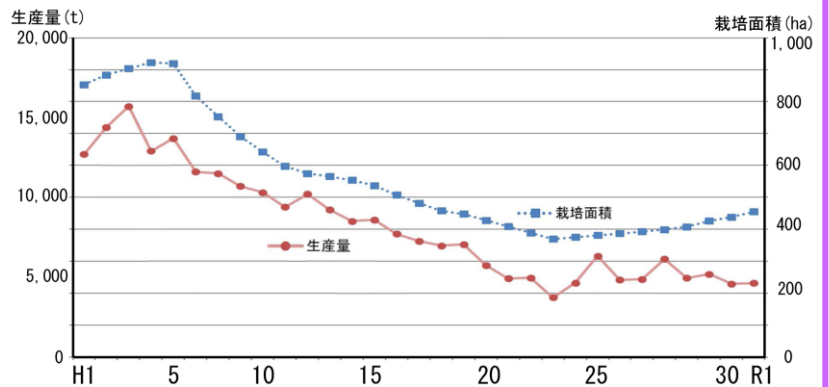
出典: Rest heart rate and life expectancy.  
J Am Coll Cardiol. 1997 Oct;30(4):1104-6.



## 「甲州」を栽培しましょう



- 日本を代表する醸造用ブドウ品種である「**甲州**」の栽培が平成初期の**半分に低下**しています。
- この背景には、栽培者の高齢化、価格低迷、天候不順、生食用優良品種の台頭などがあります。
- 将来に向い「**甲州**」を**守っていく**ことは、ワイン産業にも栽培農家にも重要です。
- **優良系統選抜**や生産安定のための**技術開発**や**制度整備**が進んでいます。栽培農家は本品種を今後の栽培計画に取り入れてはいかがでしょうか？



「甲州」の栽培面積と生産量の変遷  
(山梨ワイン産地確立推進計画より)



山梨県農業共済組合

■本所 甲府市宝 1-21-20 TEL : 055-228-4711

■中央支所 TEL : 0553-22-5056

■北部支所 TEL : 0551-23-1111

■南アルプス支所 TEL : 055-282-0443

■富士支所 TEL : 0554-45-6611